

## 推奨ジェネリック選定方法の紹介 ～フルチカゾン点鼻液の噴霧回数他より～

DI委員会

○大藤容子（三鷹店）

井原みゆき（田端店） 三木彩（ミキ調剤） 七海亜貴子（渋谷店）

### 【目的】

ミキ薬局では平成18年よりジェネリック医薬品（以下：GE）の適正使用を目的にGE対策本部（現DI委員会）を設置し、患者様に自信を持ってGEを提供できるように推奨GEの選定を行ってきた。また、GEへの変更に伴い生じた有害事例、不具合事例等の情報を収集し、その内容を精査することで、推奨GEの選定方法の改善も行っている。

委員会のメンバーが新しくなった際、これらの選定方法について全く知らなかったという意見が寄せられた。そのため、今回はDI委員会の活動を全社員で共有できるよう、GEの有害事例検討より変化したGE選定方法について紹介させていただく。

### 【方法】

GEの有害事例、不具合事例等の報告から、GE製品自体に問題があると思われる事例を調査した。

フルチカゾン点鼻液では、噴霧回数が既定数に到達しないという報告を受け、先発品とGEの製剤見本を用いて、噴霧回数を実際に試した。

### 【結果】

GEの製品によっては期待した結果を得られない可能性があるものが存在することが分かった。

これは製剤見本であらかじめ調査を行って、問題のある製品を避けたり、製品の特徴を的確に患者様にお伝えしたりすれば、防ぐことも可能である。

このことから、推奨GEの選定を当初のメーカーや規格揃え、薬価等から選ぶ方法から、製剤見本を集め、スコアシートを用いて比較する方法に変更した。

### 【考察】

選定方法の変更により、より患者様に自信を持ってお勧めできる推奨品となってきたと考える。

また、各職員が商品の特徴をつかみ、しっかりと説明することは患者様満足やアドヒアランスの向上に寄与すると考える。

これからも、選定方法の改善を続けるとともに、今まで以上に分かりやすくGE情報を発信できるように取り組んでいきたい。